

Press Release

報道関係者各位



107-6011 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル11階
 TEL : 03-5545-3302 FAX : 03-5545-3305
 ホームページ www.ssf.or.jp
 スポーツWebマガジン www.ssf.or.jp/sfen/

笹川スポーツ研究助成

2012年度採択研究 36件 総額2,412万円の助成を決定

—若手研究者の育成を目的に、39歳以下の研究者を対象とした「奨励研究」枠を新設—

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野 清子 以下:SSF)は、日本のスポーツ振興に貢献する優れた人文・社会科学領域の研究活動を支援する助成制度『笹川スポーツ研究助成』の2012年度採択研究を決定しました。本年度は、全国から113件の申請があり、学識経験者などで構成する選考委員会で厳正なる選考を経て、36件(総額:24,120,000円)が決定いたしました。

『笹川スポーツ研究助成』は、2011年度に創設した助成制度です。スポーツに関する人文・社会科学領域の研究活動を支援し、わが国のスポーツ政策に関する議論を活性化させることを目的としています。また、今年度から新たな研究区分として、将来のスポーツ界を担う若手研究者の人材育成を図ることに重点を置き、39歳以下を対象とした『奨励研究』を新設し、独創的な発想に基づき、萌芽生を秘め、将来性のある研究を多数採択いたしました。

一般研究区分では、東日本大震災後の子どもたちを対象とした「低レベル放射線下における幼少時の体力・運動能力、運動習慣等の現状と、その向上・改善のための取り組みに関する研究」なども採択いたしました。

※別紙「採択研究一覧」をご覧ください。

1. 2012年度笹川スポーツ研究助成 採択研究

研究テーマ	一般研究 (年齢制限無し)	奨励研究 (39歳以下)	助成額
スポーツ政策に関する研究	4	2	4,606,000円
スポーツとまちづくりに関する研究	4	7	7,170,000円
子ども・青少年スポーツの振興に関する研究	8	11	12,162,000円
合計	16	20	24,120,000円

■採択された研究者及びスポーツ関係者を招き、下記のとおり「研究奨励の会」を開催いたします。

笹川スポーツ研究助成 研究奨励の会・研究交流会

日時：2012年4月4日(水) ◆研究奨励の会 15:00～16:00
 ◆2011年度研究成果発表会 17:00～17:10
 ◆研究者交流会 17:30～19:00
 場所：日本財団ビル 2F 大会議室 (東京都港区赤坂1-2-2)

■ この件に関するお問い合わせ先 ■

笹川スポーツ財団 スポーツ政策研究所 研究助成担当:工藤・古坂(ふるさか)・東(ひがし)・李(り)
 TEL:03-5545-3303 grant@ssf.or.jp



すべての人にスポーツの楽しさを
 笹川スポーツ財団(SSF)は「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進している公益財団法人です。

採択者一覧(一般研究)

テーマ1. スポーツ政策に関する研究

都道府県	氏名	所属機関	職名	研究課題	助成額
埼玉県	山下 修平	日本スポーツ振興センター／国立スポーツ科学センター	研究員	競技力向上のためのタレント発掘・育成事業が競技力向上施策に与える効果と課題の検証	683,000
東京都	菊 幸一	筑波大学	教授	10年を経過したNPO型地域スポーツクラブの経営に関する研究－10年を経過したNPO型地域スポーツクラブの成功モデル指標作成の試み－	958,000
	野川 春夫	順天堂大学	教授	東南アジアにおけるスポーツ振興の一元化推進策に関する国際比較研究－ASEAN諸国を中心として－	1,000,000
三重県	重松 良祐	三重大学	准教授	介護予防教室を修了した虚弱高齢者のためのスポーツクラブの整備に関する研究	1,000,000

テーマ2. スポーツとまちづくりに関する研究

都道府県	氏名	所属機関	職名	研究課題	助成額
京都府	長積 仁	立命館大学	教授	社会的ミッションの遂行と組織経営におけるジレンマを抱えるスポーツ組織の組織市民行動に影響を及ぼす要因の検討－組織成員のタスクコンフリクトに対する認知、目標の受容、社会的ミッションの遂行力に対する期待との関係性に着目して－	1,000,000
和歌山県	藤本 淳也	大阪体育大学	教授	Jリーグクラブの「ファンづくり」と「まちづくり」の有機的關係構築の検討－ファンのチーム・アイデンティティと地域意識のクラブ間比較分析から－	999,000
熊本県	松本 直幸	熊本県立大学	准教授	生活活動量増進を促す身体活動量マップの作成とその地域振興への利用	964,000
	後藤 貴浩	熊本大学	准教授	地域におけるスポーツ組織活動の類型化と地域運営に関する研究	840,000

テーマ3. 子ども・青少年スポーツの振興に関する研究

都道府県	氏名	所属機関	職名	研究課題	助成額
新潟県	渋谷 崇行	新潟県立大学	講師	幼少年のライフスキルを育成するスポーツプログラムの作成と実施、及びその効果検証－現場での実用化を目指した実践プログラムの開発－	750,000
埼玉県	竹中 晃二	早稲田大学	教授	被災地の子どもにおける精神的健康問題の予防を目的とした運動・スポーツ活動の普及啓発活動－ソーシャルマーケティングを適用した『こころのABC活動』－	1,000,000
東京都	蓬郷 尚代	東京海洋大学大学院	博士 後期課程	海辺の体験活動が小学校低学年の海洋リテラシーに及ぼす影響	784,000
	高橋 智	東京学芸大学	教授	本人・当事者調査から探るアスペルガー症候群等の発達障害の子ども・青少年のスポーツ振興の課題	1,000,000
	松尾 哲矢	立教大学	教授	車椅子運動が子どもにもたらす生理的・社会心理的効果に関する研究	1,000,000
山梨県	中村 和彦	山梨大学	教授	低レベル放射線下における幼少児の体力・運動能力、運動習慣等の現状と、その向上・改善のための取り組みに関する研究	998,000
愛知県	中野 貴博	名古屋学院大学	准教授	幼児・児童における基本的動作の簡便な質的評価尺度の開発および動作獲得指針の提案	750,000
広島県	岡安 功	広島経済大学	准教授	青年後期におけるスポーツ活動の実態および心理的影響に関する研究－スポーツ振興における日本とカナダの文化比較－	900,000

採択者一覧(奨励研究)

テーマ1.スポーツ政策に関する研究

都道府県	氏名	所属機関	職名	研究課題	助成額
東京都	石井 十郎	早稲田大学大学院	博士 後期課程	スポーツ振興計画策定に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正が及ぼした影響－スポーツ施策実施過程における計画段階に着目して－	485,000
神奈川県	松橋 崇史	慶應義塾大学	研究員	自治体の学校体育施設開放事業において管理運営者が「共有地のジレンマ」を解決する手法に関する事例研究	480,000

テーマ2.スポーツとまちづくりに関する研究

都道府県	氏名	所属機関	職名	研究課題	助成額
宮城県	柴田 恵里香	仙台大学	助教	スポーツツーリストの情報探索と個人特性の関係性に関する研究－スポーツイベント参加者に着目して－	499,000
石川県	田島 良輝	金沢星稜大学	准教授	自立・持続経営を担保する総合型地域スポーツクラブのベンチマーキングに関する研究－財務指標から総合型地域スポーツクラブの持続性要因を探る－	452,000
千葉県	舟木 泰世	順天堂大学大学院	博士 後期課程	プロスポーツチームとまちづくりに関する研究－bjリーグ新規参入チームの拠点地域における住民のソーシャルキャピタルに着目して－	498,000
兵庫県	秋吉 遼子	神戸大学大学院	博士 後期課程	スポーツツーリズムを通じたまちづくりに関する研究－スポーツツーリストが来訪する地域における住民のスポーツ活動の視点から－	499,000
	稲葉 慎太郎	神戸大学大学院	博士 課程	総合型地域スポーツクラブの法人格の有無によるソーシャル・キャピタルの影響に関する研究	498,000
大阪府	吉倉 秀和	びわこ成蹊 スポーツ大学	助教	スポーツ施設およびスポーツチームによるまちづくりに対する一般市民における価値共創に関する潜在意識の可能性	444,000
岡山県	高岡 敦史	岡山大学	助教	地域密着プロ・クラブが市民の「絆の結び目」として機能する内実とプロセス－岡山湯郷ベルがホームタウンに育んだものとは？－	477,000

テーマ3.子ども・青少年スポーツの振興に関する研究

都道府県	氏名	所属機関	職名	研究課題	助成額
石川県	神野 賢治	金沢星稜大学	専任講師	国民体育大会が青少年に与える教育的効果に関する調査研究	498,000
埼玉県	青柳 健隆	早稲田大学大学院	修士課程	外部指導者の部活動への関与を推進する効果的な方策の検討	498,000
東京都	田中 愛	武蔵大学	准教授	青少年が身に付ける「教養としてのスポーツ」学習プログラムモデルの構築－アダプテッドスポーツを用いた実践的授業作り研究－	497,000
	大伴 茉奈	早稲田大学	修士課程	子ども・青少年における脳震盪受傷から競技復帰への指標(ガイドライン)作成に関する調査研究－子ども・青少年のスポーツにおける脳震盪の疫学調査－	410,000
	内藤 隆	早稲田大学 スポーツ科学研究センター	招聘研究員	青少年の受験期の運動からのドロップアウトを防止するプロモーション教材の開発に関する調査研究－継続的なスポーツ実践の実現を目指して－	418,000
神奈川県	與名本 稔	東海大学	助教	子どものスポーツ場面におけるヒヤリ、ハット ゼロ運動－より安全な指導を目指して－	409,000
	山合 洋人	東海大学大学院	修士課程	海老名市における児童・生徒の生活・スポーツ・運動習慣と体力に関する因果構造分析	500,000
静岡県	小川 まゆ	静岡大学大学院	修士課程	ICTを活用した「サッカーで学ぶ理数教育プログラム」のパッケージ化に関する研究－静岡市スポーツ振興課・清水エスパルスとの協働による試み－	432,000
岐阜県	福富 恵介	岐阜県 スポーツ科学トレーニングセンター	測定業務 専門職員	適切な身体活動量を確保するためのベビーカー使用指針の作成－乳幼児期から活動的な子どもを育むために－	500,000
大阪府	和田 由佳子	立命館大学	修士課程	スポーツ組織におけるイノベーションの普及がスポーツ振興と組織の価値創造に及ぼす影響－女子7人制ラグビーの採用段階と実行段階に着目して－	500,000
鹿児島県	藤田 勉	鹿児島大学	准教授	体力・運動能力の主観的評価における発達の横断的・縦断的検討	500,000